

# 読書のすすめ

土岐市図書館  
☎1253

テーマ

推し

「推し」。それはアイドルや俳優、漫画やゲームのキャラクターなどに対する、熱く応援したり誰かに薦めたりしたいと強く思う存在。この混迷の時代に心の支えにしている「推し」、あなたにはいますか？



山口謠司『推しことば類語辞典』  
「最高」「ヤバイ」「尊い」。心に響いた推しの姿をどうにか表現したくても、それに見合う語彙力が足りなくて悩む人は多くいます。さまざまな「好き」の気持ちに合わせた964単語を収録した本書から、あふれる思いを形にしてみたいかがでしょうか。



河西邦剛・松下真由美『清く楽しく美しい推し活』  
芸能や知財分野に詳しい弁護士が、転売やSNSなどでの誹謗中傷、著作権トラブルなど、推しを推すに当たって起こり得るさまざまな問題を法律の視点から解説した一冊。推しも自分も笑顔でいられるよう、一歩立ち止まって考えることも忘れてはいけません。



宇佐見りん『推し、燃ゆ』  
第164回芥川賞を受賞した本作は、推しであるアイドル・上野真幸を「解釈する」ことにすべてを捧ぐ少女、あかりが主人公。ある日推しがファンを殴り「炎上」したことで、彼女の日常はいびつに動き始めます。人生の中で推しを得ることの希望と絶望が胸をえぐる作品です。

私を紹介する本は『からくり夢時計』です。この本は小学6年生の主人公「聖時」が12年前にタイムスリップしてしまふというとても不思議なお話です。聖時の家は時計店で、聖時の父と兄がケンカをした日に不思議な鍵を見つけるところからこのお話が始まります。私はその「時の鍵」を見つける場面が好きです。なぜかというと、「この鍵はどんな扉の鍵になるんだろう」とワクワクする気持ちになったからです。

タイムスリップする中で、聖時は今まで知らなかった、家族が隠していた「つらい気持ち」「悲しい過去」を知り、聖時の気持ちに変化が起こります。家族の「本当の気持ち」に気付く最後の場面は、今まで読んだ本の中で一番感動しました。物語を通して、聖時の気持ちの変化がよく分かるお話なので、子どもから大人まで、幅広い人が楽しめる本だと思います。とても素敵なお話だと思うので、ぜひ皆さんも読んでみてください。



寄稿者募集  
おすすめの1冊  
教えてください

私の一冊  
川口 雅幸 / 著  
からくり夢時計



とき読書っクラブ  
肥田小学校5年  
安藤 萌華さん

## 6月の休館日

休館日

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |    |

開館時間  
▶火～金曜日  
10:00～19:00  
▶土・日曜日、祝日  
10:00～17:00  
※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします

## お知らせ

ぶっくんノートをお持ちの皆さんへ

令和2年度以降の3歳児健診、3歳6カ月健診時に図書館からお配りした「ぶっくんノート」は、自宅で絵本を読むなどして、ノートがいっぱいになったら図書館にお持ちください。絵本を1冊プレゼントします。ノートの有効期限は2年間です。まだ、絵本をもらっていない方、お待ちしています。